メーカー/ブランド名	車名	メーカー/ブランド名	車名
ダイハツ DAIHATSU	ハイゼット キャブ Hijet Cab	ダイハツ DAIHATSU	シャレード GIO ラリーカー Charade GIO Rally Car
1964年に発売された2代目ハイゼットは、軽4輪初のフロントエンジンキャブオーバータイプ。 エンジンをシートの下に配置したことで、キャビンはフルスペースとなり、荷台は当時の軽4輪で最大のスペースを確保することができた。また、フラットに使える利点を活かし、畳や襖も積むことが可能となり、多様なニーズに応え車として、働く人々の注目を集めた。		1977年に発売された初代シャレードの後期型をベースにラリー仕様に開発され、世界最高峰のWBCモンテカルロラリーやサファリラリーに挑戦。 1982年の第30回サファリ・ラリーでは、993ccOHC3気筒の自然吸気エンジンを搭載したスモールカーがⅡ−1クラス優勝を成し遂げたことから「リトル・ジャイアントキリング・カー(小さな大物食い)」の異名を取った。	
			AS WAS TO SERVICE TO S

THE STATE OF		To the same	
-	-	E-783	

Photo/SAN-EI

メーカー/ブランド名	車名	メーカー/ブランド名	車名
スバル SUBARU	レオーネ 4WD エステートバン Leone 4WD Estate Van	スバル SUBARU	インプレッサ 22B-STiバージョン Impreza 22B-STi Version
1972年9月にレオーネにスバル初の4WDモデルとして追加された。 快適な乗り心地と広い荷室を併せ持つエステートバンボディに、 レバー操作でFFとAWDを切り替える機構を追加。		1997年のWRCでマニュファクチャラーズタイトル3連覇を達成したことを記念して、 1998年3月にSTiが400台限定で発売されたモデル。	

1972年9月にレオーネにスバル初の4WDモデルとして追加された。 快適な乗り心地と広い荷室を併せ持つエステートバンボディに、 レバー操作でFFとAWDを切り替える機構を追加。 4輪駆動車といえばジープに代表されるオフロードタイプが常識だった時代に、 積雪路や泥濘路などでも安心して走行できる走破性と、 乗用タイプならではの安全性・快適性を両立した 本格的マルチパーパスカーとして世界に先駆ける存在であった。

| 1997年のWRCでマニュファクチャラーズタイトル3連覇を達成したことを記念して、 | 1998年3月にSTiが400台限定で発売されたモデル。 WRC参戦車であるImpreza World Rally Car'97の迫力ある外観イメージを 可能な限り忠実に再現するとともに、2.2L BOXER TURBOや 専用チューニングサスペンションの採用で最高レベルの走りを追求。 WRカーのロードバージョンと呼ぶにふさわしいモデルであった。



